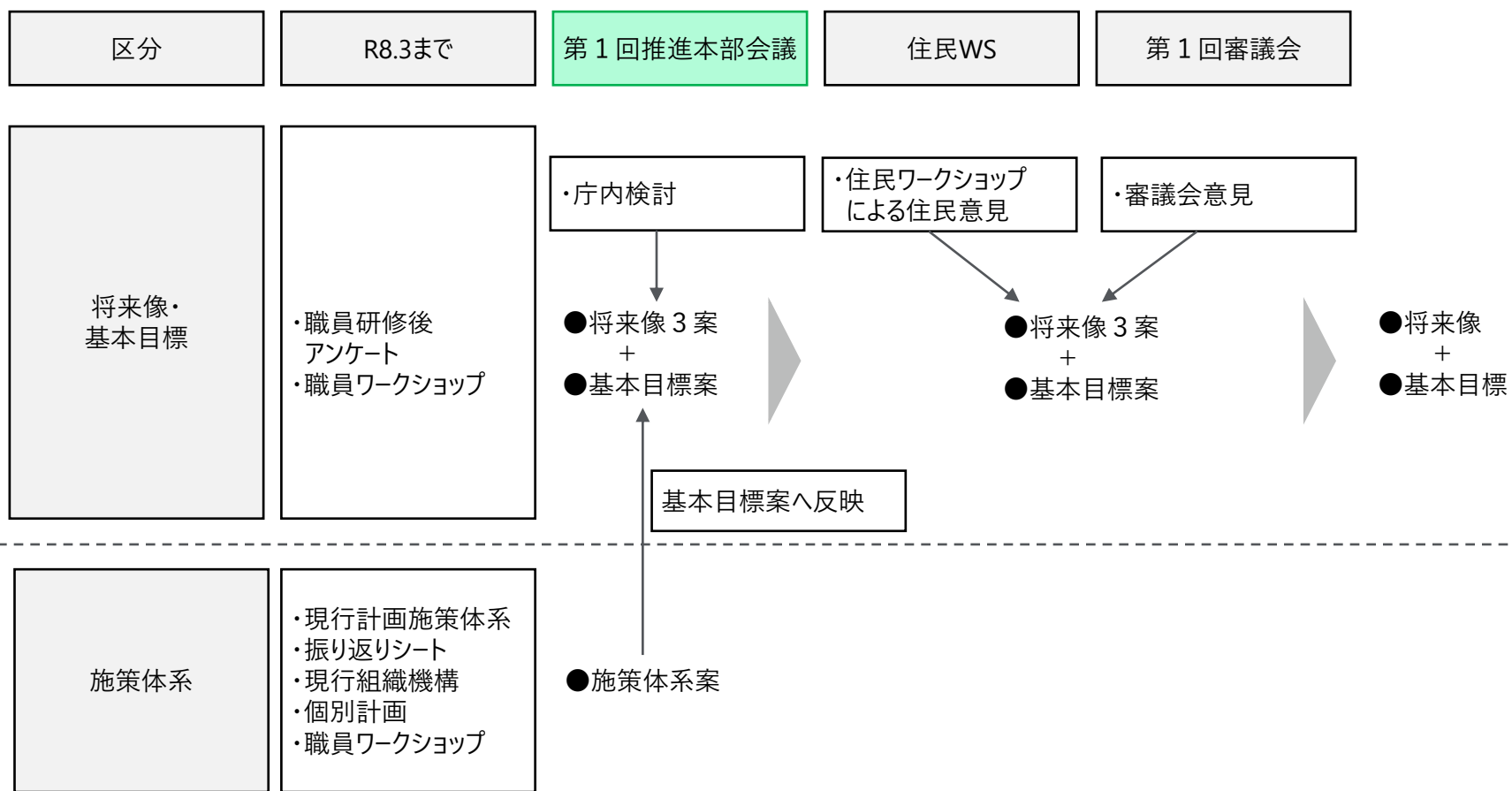


将来像案等の検討経緯について

令和8年4月

将来像案等の検討の進め方



1. 施策体系案の検討

原案を元に職員ワークショップで内容検討

現行計画の施策体系

基本構想		基本計画		
めざすまちの姿将来	まちづくりの方向性	基本目標	(政策) (主な所管課)	
な「生活の場」づくり文化を育む「心と体の健康を求めた「豊かな	業上町は子どもの生命を護ります	笑顔あふれるふれあいのまちづくり【地域自治・人権・住民参画】	地域自治	まちづくり振興課 地域係
			人権の尊重・男女共同参画	人権課 人権男女共同参画係
			住民参画	まちづくり振興課 地域係／総務課 行政係
		やすらぎと安全・安心のまちづくり【環境・安全・基地対策】	自然環境の保全と共生	住民生活課 環境衛生係
			生活環境	住民生活課 環境衛生係／清掃施設管理係
			暮らしの安全	総務課 地域安全係
		健康づくり	子育て・健康支援課 健康づくり係	子育て・健康支援課 健康づくり係
			子育て支援	子育て・健康支援課 子育て支援係
			社会福祉	保険福祉課 福祉係
		みんながいいきと暮らせるまちづくり【健康・子育て・福祉】	高齢者福祉	保険福祉課 福祉係／地域包括支援係
			教育	学校教育課 学校教育係
			歴史・文化	生涯学習課 文化財保護係
		こころ豊かに一人ひとりの誇りを育むまちづくり【教育・文化・生涯学習】	生涯学習・スポーツ	生涯学習課 社会教育係／スポーツ振興係
			青少年の健全育成	生涯学習課 社会教育係
			都市基盤整備	建設課／都市政策課／上下水道課
活力とにぎわいのあるまちづくり【産業・都市基盤・観光】	農林水産業	産業課 農業振興係／林業水産係／農業委員会事務局		
	商工業	産業課 商工係		
	観光	まちづくり振興課 広報観光係		
健全な行政経営を目指すまち【行財政運営・公共施設・広域連携】	自治体運営の健全化	企画財政課 企画計画係／財政係		
	適正な公共施設の活用	企画財政課 管財係		
	広域連携	まちづくり振興課 地域係		

新たな基本目標ごとに整理した、新計画の施策体系原案

基本構想		基本計画	
基本目標	(政策)	(主な所管課)	
●●【くらし】	健康づくり	子育て・健康支援課 健康づくり係	
	子育て支援	子育て・健康支援課 子育て支援係	
	社会福祉	保険福祉課 福祉係	②
	高齢者福祉	保険福祉課 福祉係／地域包括支援係	
●●【まなび】	教育	学校教育課 学校教育係	
	歴史・文化	生涯学習課 文化財保護係	
	生涯学習・スポーツ	生涯学習課 社会教育係／スポーツ振興係	
	青少年の健全育成	生涯学習課 社会教育係	
●●【あんしん】	自然環境の保全と共生	住民生活課 環境衛生係	
	生活環境	住民生活課 環境衛生係／清掃施設管理係	
	暮らしの安全	総務課 地域安全係	
	基地対策	総務課 地域安全係	
●●【しごと】	農林水産業	産業課／農業委員会事務局	
	商工業	産業課	
	観光	まちづくり振興課	
●●【まち】	都市基盤整備	建設課／都市政策課	
	上下水道	上下水道課	③
●●【きざん】	地域自治	まちづくり振興課 地域係	
	人権の尊重・男女共同参画	人権課 人権男女共同参画係	
	住民参画	まちづくり振興課 地域係／総務課 行政係	④
	自治体運営の健全化	企画財政課	
	適正な公共施設の活用	企画財政課 管財係	
	広域連携	まちづくり振興課 地域係	

職員ワークショップでの検討内容をもとに新施策体系案を整理

職員ワークショップでの検討結果を踏まえた施策体系案



2. 基本目標ごとの将来像案の検討

職員研修後アンケートより将来像案につながる意見を聴取

職員アンケートの整理結果

項目	主な意見内容
①10年後にめざす 築上町の姿	<ul style="list-style-type: none">・人口減少を前提条件として受け入れ、生活水準や生産機能を維持する「過疎ではない状態」を維持する。・行政の補助金に頼らず、地域資源（農業・歴史遺産・観光等）をビジネス化し、町内でお金が回る「稼ぐ力」を確立する。・住民が町に誇りを持ち、世代を超えた交流と役割がある、幸福度の高い持続可能な暮らしを実現する。
②今後の築上町の あり方	<ul style="list-style-type: none">・ハコモノ建設を抑制し、施設の統廃合や既存事業の抜本的見直し（スクラップ・アンド・ビルド）を断行する。・行政が全てを抱え込むのではなく、住民の自立や地域運営組織（RMO）の活動を背後から支える伴走者・サポート役に転換する。・厳しい財政やインフラの現状を住民に正直に伝え、対話を通じて共に解決策を考える意識改革を促進する。
③その他	<ul style="list-style-type: none">・部署間の縦割りを打破し、全庁一丸となって地域課題に横断的に取り組む体制を構築する。・DX推進や徹底した業務の棚卸しにより事務を効率化し、未来の企画に注力できる「時間と余白」を創出する。・若手や意欲ある職員の挑戦を後押しし、年齢に関わらず能力や専門性を正當に評価する組織風土を醸成する。

職員ワークショップでの基本目標ごとの将来像案の検討

職員ワークショップの検討結果

基本目標	グループワーク検討結果	キーワード	
くらし	<ul style="list-style-type: none"> ○住んでみたい、住み続けたい、ウェルビーイングな ○子供から大人まで幸せを感じるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ すべての人が安心して幸せを感じながら生活できる ✓ 子育てを町ぐるみで支援する ✓ あらゆる年代の方が自分の求める形で社会参画ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 安心・安全に暮らせる ✓ 主観的幸福感（ウェルビーイング） ✓ 子供から大人までの幸福感向上 ✓ 自他を尊重する意識の醸成によるあたたかい町づくり
まなび	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもから高齢者まで全ての人がいろいろな学びができる町 ○多様な学びが経験できるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自分にあった学びの場が選択できる ✓ 学ぶことの楽しさを実感できる機会の確保 ✓ 多様な生き方を学べる 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 充実した学びの場 ✓ 郷土愛を醸成する
あんしん	<ul style="list-style-type: none"> ○明るくきれいな安全・安心できるまち ○最小限の維持管理で災害に強く安心・安全に暮らせるまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 明るくきれいで災害時も安心できるまち ✓ やすらぎと安全・安心のまちづくり ✓ 明るくきれいな安全・安心できるまち ✓ コンパクトシティを実現する 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 災害に強く安心して住み続けられるまちづくり ✓ 最小限の維持管理 ✓ 皆が安心・安全に暮らせるまちづくり
しごと	<ul style="list-style-type: none"> ○住民と行政がともに価値を作り出す自律した町 ○まちの資源をいかした産業のまち 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 雇用の確保 ✓ 農林水産業 ✓ 住民と行政がともに価値を作り出す自律したまち ✓ 産業のまち 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 町の現状から一次産業が最も多いので人材確保と所得の保証が重要 ✓ 農林水産業の所得向上を目指す ✓ まちの資源
まち	<ul style="list-style-type: none"> ○コンパクトでスマートなまちづくり ○コンパクトタウンで快適な新たな住みよいまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 生活基盤を充実図るまち ✓ スマートシュリンク（賢く縮む）なまちづくり ✓ 活力とにぎわいがある笑顔あふれるまちづくり ✓ 生産性向上するための農業・漁業・産業のICTインフラ整備 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ コンパクトでスマートなまちづくり ✓ デマンドタクシーの進化 ✓ 施設の統廃合 ✓ コンパクトで快適なまち ✓ コンパクトにつながる住みよいまちづくり
きばん	<ul style="list-style-type: none"> ○住民と行政が協同し、持続可能なまちづくり ○住民満足度が高く持続可能で自立可能なまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 住民と行政が協同し、持続可能なまちづくり ✓ 女性も男性もともに活躍できるまちづくり ✓ 学校を単なる建物ではなく、ヒト・モノが集まる基盤 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 将来を見据えた持続可能なまちづくり ✓ 住民満足度の高いまち ✓ 持続可能で自立可能なまちづくり

職員研修後アンケート意見、職員ワークショップでの検討内容をもとに 基本目標ごとの将来像案を整理

職員研修後アンケート、職員ワークショップでの検討結果を踏まえた基本目標ごとの将来像案

基本目標	基本目標ごとの将来像案
くらし	地域のつながりの中で、子どもを育み、自分らしく暮らし続けられるまち
まなび	子どもから大人まで学び続けられる環境の中で、互いに認め合い、 地域への誇りを育てるまち
あんしん	ともに支え、ともに守る。地域の絆と備えにより、しなやかで強い安心のまち
しごと	地域の資源と人の力を生かし、若者が活躍でき、稼ぎ・循環する経済が根付くまち
まち	豊かな自然と暮らしが調和し、コンパクトで住みやすいまち
きばん	開かれた行政と住民、地域の多様な主体が対話し、ともにつくる持続可能なまち

3. 将来像案の検討

研修後アンケート意見及び職員ワークショップの結果を勘案すると、①住民愛着、②生活の質向上の2つの要素が大きいと判断し、各軸を踏まえ3パターンの将来像を考えました。

まちの将来像に関するテーマ・将来像案

①住民愛着度
(定住意向、シビックプライド、
持続可能性)

②幸福度・生活の質向上
(ウェルビーイング、
コンパクトシティ化)

① 検討軸ごとに、それぞれの基本目標案も加味したまちの将来像案をを検討しました。

① 検討軸と将来像案

	まちの将来像案	検討軸	概要説明
1	豊かな自然と地域の絆を次世代へ。 住み続けたいまち 築上町	①住民愛着度	より築上町に誇りや愛着を持てるよう、地域のつながりの中で子どもを育み、学びを通じて郷土への理解を深めるとともに、支え合いと安心の基盤を大切にします。 また、豊かな自然や地域資源を生かした暮らしやすい環境づくりを進めることで、「住みたい・住み続けたい」と感じられるまちを実現し、内外に築上町を好きな人を増やしていきます。

	まちの将来像案	検討軸	概要説明
2	幸福の好循環を築き、 誰もが自分らしく輝けるまち 築上町	②幸福度・ 生活の質向上	人口減少や社会環境の変化が進む中においても、暮らし・学び・仕事・安心の各分野を横断的に高めることで、生活の質と幸福度の向上を図ります。 地域資源や人の力を生かした持続可能な経済循環と、誰もが自分らしく活躍できる環境づくりを進めるとともに、行政と住民、多様な主体の連携により、日々の暮らしの満足度（ウェルビーイング）を高めていきます。

	まちの将来像案	検討軸	概要説明
3	豊かな自然と人のぬくもりの中で、 自分らしく輝けるまち	①×② ミックス	豊かな自然と人のぬくもりに包まれた環境の中で、地域のつながりや学びを通じて愛着と誇りを育みながら、誰もが自分らしく暮らし、活躍できるまちを目指します。 また、支え合いによる安心の確保と、資源を生かした持続可能な経済・生活環境の充実を図ることで、愛着と幸福度が相乗的に高まる、持続可能で魅力ある築上町を実現します。